

(昭和55年12月1日発行)

かぬま

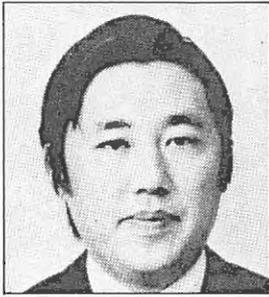
No. 14



改造を終えた黄金4番ショートホール

(45ホール) 鹿沼カントリー倶楽部

ゴルフ場／栃木県鹿沼市藤江町1545-2
☎ 0289(75) 2131(代)
予約センター ☎ 0289(75) 3824(代)
東京サービスセンター／東京都中央区京橋 2-7-6 鹿沼ビル
☎ 03 (563) 1891(代)



マナーあつての楽しさ

理事・ルールエチケット委員長 石原 敬士

ゴルフ——この不思議な魅力あるゲームを知ってから、早いものでもう21年の歳月が流れた。

考えれば私は、たいへん恵まれたスタートをしたと思う。まだ17歳の時、私は先年亡くなられたT氏に「いとはん会」という集まりに連れてゆかれた。「いとはん会」というのは、当時、銀座で一流の店の経営者がつくっていた会で、メンバーはいずれも錚々たるオヤジさん連中である。

右を向いても左を見ても、遊びにかけては何も彼も知りつくした、いわゆる「うるさい」人たちばかりであったが、その中で、若僧の私は、若いというだけで可愛がられ、手とり足とりの親切の洪水で、息がつまりそうだった記憶がある。

ゴルフのマナーも、このオヤジさん連中にたたきこまれたのだった。ティーグラウンドでの「待ち方」を手はじめとして、待っている時のクラブの持ち方から、フェアウェイの歩き方に至るまで、明治生まれの人たちの厳しいマナーの数々を惜しみなく注ぎこまれたものであった。

この大先輩たちに教えられたマナー、エチケットが、私の今日までのゴルフをどれほど楽しい魅力あるものにしてくれたことか。言葉につくせないほどの感謝と感慨である。

いうまでもなく、ゴルフとはマナー、エチケットを無視しては楽しさの半減するゲームである。マナーの低下を嘆く声が高まりつつあるいま、ルールエチケット委員会の役割は誠に重大といわざるをえず、ひしひしと責任を感じている昨今である。

(筆者は、日光開山に由緒深い古峯神社・宮司)

キャディ労組の解散について

(株)鹿沼カントリー倶楽部 取締役社長 福島 充

当倶楽部創立まもないころに結成され、存続してまいりました労働組合がこのたび解散されましたことを謹んでご報告申し上げます。

当労働組合は結成当初、キャディ、コース管理部従業員など約150名を数える組織でありましたが、漸次、組合員数は減少し、こゝ数年間は41名を残すのみとなっております。

会社といたしましては、労組の存在そのものを否定するものではありませんが、会員制倶楽部の中にあつて会員の皆様にご迷惑を及ぼし、運営にマイナスとなることのないよう、会社将来の健全発展の基礎確立のため、残った組合員と膝をまじえた精力的な話し合いを続けてまいりました。

その結果、会社の考え方、また会員制ゴルフ倶楽部のあり方について組合員の理解が深まり、最終的に55年10月21日をもって労組側より自発的に解散届けが提出されましたので、これを受理いたしました。

この間、一時はストライキなども行なわれて会員の皆様にご迷惑をおかけいたしました。あらためまして深くお詫びを申し上げますと共に、これまでのご理解、ご支援に対し、心より厚く御礼を申し上げる次第でございます。

現在、ハウスキャディ100名は、すべて11名の班長(キャディ)のもとに組織され、全員、何のこだわりもなく、生気に満ちてサービス向上に努めています。また、班長会を通して、会社および各部署との意思疎通も円滑に行なわれております。

今後は、よりいっそう会員の皆様に頼られ、愛されるキャディとなるべく、会社もキャディ自身も努力してまいりますので何卒倍旧のご指導を賜りますよう、ひとえにお願い申し上げます。

56年度競技日程決まる

去る10月17日に開かれた競技委員会において、昭和56年度の倶楽部公式競技日程および実施要項、競技規則が決定されました。

以下に、本年と変わった点を概説しましたが、詳しくは、同封の競技日程表および本誌5～6ページの競技規則をご一読くださるようお願い申し上げます。

- ◆ 倶楽部選手権の参加資格がハンディキャップ12までとなりました。(昭和55年度は10まで)
- ◆ 昭和55年度は、月例杯をA.B.C各クラスそれぞれ別の日に行なっておりましたが、56年度は、B.Cクラスについては同じ日に行なうことになりました。

倶楽部競技においては「倶楽部ハンディキャップ」のみ有効となります

ご承知の通り、こ、数年来、当倶楽部公式競技においては「当倶楽部ハンディキャップ」と「JGAハンディキャップ」をともに有効としてまいりました。しかしながら、基本的に性格の異なるハンディキャップの併用は公正を欠くのではないかとのご意見が目立つため、去る10月19日開催のハンディキャップ委員会において審議されました結果、昭和56年1月より、当倶楽部公式競技においては、「JGAハンディキャップ」の適用をせず、「当倶楽部ハンディキャップ」のみを有効とすることになりましたので、何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。

なお、この決定に伴い、当倶楽部ハンディキャップ未取得の方は、56年1月からの当倶楽部公式競技に参加することができませんので、お早めにご取得下さるようお願いいたします。(取得についてのお問合せはキャデイマスター室へどうぞ)

なお、JGAハンディキャップ取得ご希望の方につきましては、引続きキャデイマスター室にて受付いたしておりますので、お気軽にお申出ください。

土・日・祭日のご予約を 1カ月前から受付けます。

これまで、土・日・祭日プレーのご予約は、17日前より受付けいたしておりましたが、どうしても受付開始日当日にお申込みが集中いたしますため、皆様に大変ご迷惑をおかけしてまいりました。

この難点を解消するため、昭和56年1月プレー分より、土・日・祭日のご予約受付を1カ月前(前月の同日)より開始いたすことになりましたので、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

《例》

(プレー日)	(予約受付開始日)
1月17日(土)	→12月17日
1月18日(日)	→12月18日

なお、月例杯(その他子選のない競技)につきましては、従来通り、前月の1日より受付け、また予選のある競技につきましては2ヶ月前より受付けいたします。

(予約受付についての詳細は4ページの一覧表をご参照ください。)

年末・年始の営業について

年末および年始の営業日程は下記の通りでございますので、お間違えのないようご確認ください。

12月27日(土)	営業
28日(日)	営業
29日(月)	営業
30日(火)	営業
31日(水)	(定休日)
1月1日(木)	(定休日)
2日(金)	営業(祭日扱い)
3日(土)	営業(祭日扱い)
4日(日)	営業
5日(月)	営業(新年杯)
6日(火)	営業

本年中は格別のご支援を賜わり誠にありがとうございました。

お身体に留意され、どうぞよいお年をお迎えください。
(年末・年始にご来場の皆様には、倶楽部カレン)
ダーを進呈いたします。

ご予約なく複数でご来場の皆様へ

当倶楽部では、名実ともに「メンバーコース」にふさわしい倶楽部づくりを目指し、とくに昨秋以降、コースおよびクラブハウスの改善、キャディ教育の徹底その他に鋭意努力してまいりましたが、加えて今秋からは、倶楽部の品位を損ねる大きな原因であった「土・日の混雑」を緩和するため、土曜・日曜・祭日の予約枠を完全に限定し、入場者数を制限させていただきます。

土・日・祭日にゆったりとプレーしていただくことが、メンバーコースの使命であり、倶楽部の品位を高める最大の要素であるという認識のもとに、これまで、とすれば「入れすぎる」といわれた鹿沼カントリー倶楽部のイメージをここで一挙に払拭すべく、運営の舵を大きく転換いたしました次第でございます。

しかしながら、いかに予約枠を制限いたしましても、当日ご予約なく複数で（たとえば4名で）おみえになった方が入ってしまいますと、その分組数が増え、いぜんとして混雑が解消されないことになります。

つきましては、土・日・祭日の場合、ご予約なく複数でおみえ下さった方には、誠に恐れ入りますが、キャンセルの組が出るまでお待ち下さいますようお願い申し上げます。

また、重ねて恐縮でございますが、万一、キャンセルのなかった場合は、プレーを断念していただくこととなりますので、何卒趣旨ご理解の上、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

なお、土・日・祭日の場合は、ほとんど制限枠いっぱいにご予約が入っており、また最近ではキャンセルもたいへん少なくなっておりますので、今後はスタートをご予約の上、ご来場下さいますよう、あわせてお願いいたします。

（昭和56年1月プレー分より、土・日・祭日の予約受付開始が「1ヶ月前から」となりますので、お電話でのご予約も容易になります。）

平日ビジター優待券をご利用ください

56年12月28日まで有効の平日ビジター優待券を同封いたしましたので、ご活用ください。

なお、平日ビジター優待券は、会員の皆様にもお送りいたしております。会員の皆様からのご紹介者以外の方はご利用できませんのでご了承ください。

プレーのご案内

<諸料金> 昭和55年12月1日現在

メンバー費	200円	施設整備費	1,400円
ビジター費	平日 5,000円	キャディ・フィー	1R 1,600円
	土曜 8,000円	ロッカーフィー	無料
	日・祭日 10,000円	ゴルフ保険料	30円
利用税	1,000円	愛の基金	10円

<スタート予約> 56年1月プレー分より

プレー曜日	受付場所	受付電話	受付開始日
平日(月～金)	ゴルフ場予約センター 東京サービスセンター	0289(75)3824 03(563)1891	2ヶ月前より
土・日・祭日	ゴルフ場 予約センター	0289(75)3824	1ヶ月前より (前月の同日より)

<倶楽部競技参加申込み>

競技別	受付場所	受付電話	受付開始日
予選のある 倶楽部競技	ゴルフ場 予約センター	0289(75)3824	2ヶ月前より (15日前に締切)
予選のない 倶楽部競技	ゴルフ場 予約センター	0289(75)3824	前月の1日より (定員になり次第締切)

<土曜・日曜・祭日プレーのお申込み組数>

土・日・祭日プレーの予約に関しましては、一回の電話でお申込みできる組数を原則としてオールメンバーの場合2組まで、ビジター同伴の場合1組までに制限させていただきますのでご了承ください。なお、土・日・祭日のプレーは1組(4名)のうち1名のメンバー同伴が必要です。

<土曜・日曜・祭日プレーのビジター予約手続き>

●スタート予約後三日以内に予約金1名3,000円(ビジター・フィー内金)を東京サービスセンターまたはゴルフ場フロントにお納め下さい。予約金と引換えにビジターズ・カードをお渡しします。

●予約取消の場合は必ずプレー日の3日前までに東京サービスセンター又はゴルフ場にご連絡願います。その後のキャンセルの場合は予約金はお返し出来ません。

(予約金の返済については1週間以内にビジターズカードと引換えに東京サービスセンター又はゴルフ場にてご返金致します。)

昭和56年度 競技規則

鹿沼カントリー倶楽部 競技委員会

＜責任・権限＞

- (1) この規則の運用についての一切の事項は競技委員会が決定する。
- (2) 倶楽部公式競技はすべてJ.G.A 競技規則および本倶楽部が定めた競技規則と付則をもって行なう。

＜競技の成立＞

- (3) 競技は16名以上の参加者がなければ成立しない。
(ただし競技委員会が特に認めた場合はこの限りではない。)

＜競技区分・参加資格・入賞資格＞

- (4) 本倶楽部のハンディキャップを持たない者は競技に参加することができない。
- (5) J.G.A加盟の他クラブにおいてハンディキャップに変更のあった者は、速やかにハンディキャップ委員会に報告し、新ハンディキャップの決定を受けなければならない。これを怠ったまま競技に参加した者は失格する。
- (6) 競技初参加の者は入賞の資格なきものとする。
- (7) アンダーハンディキャップの競技においては、当該競技の前3ヶ月以内に本倶楽部へスコアカードを提出していない者は、入賞の資格なきものとする。
- (8) ハンディキャップをAクラス(0~16)、Bクラス(17~21)、Cクラス(22~40)に分け、月例杯など指定された競技は、A.B.Cクラス別に実施する。
ただしハンディキャップ31以上の者は30として参加しなければならない。
- (9) 各競技の実施要項は次表の通りとする。

＜競技の実施＞

- (10) いかなる競技においても1組のハンディキャップの合計は、96を越えてはならない。
ただし競技委員会が認めた場合は、この限りではない。
- (11) 女子の参加者は赤のティーマークを使用する。
- (12) ストローク競技においては、18ホールズごとに速やかに、アテストされたスコアカードを提出せねばならない。これを怠れば失格する。
- (13) 27ホールズ以上の競技においては、18ホールズ終了後、18ホールズの競技においては、9ホールズを終了後、昼食等をとるため、クラブハウスで休憩することができる。
- (14) アンダーハンディのマッチプレーでは、双方のハンディキャップ差の4分の3とし、端数は四捨五入する。
- (15) マッチプレーにおいては、競技の日時を、競技日程表の期日以内に、競技者同士の話し合いにより、競技委員会の承認を得て決めることができる。もし話し合いがつかない場合は、競技委員会が決定する。これに反した者は棄権とみなす。
- (16) 競技当日、参加者以外の組はスタートの制限を受け、また、参加者に追いつかれた場合はパスさせねばならない。
- (17) 競技参加者は、当日、スタート時間20分前までに署名し、スタート時間前にティーグラウンドに到着しなければならない。これを怠れば失格する。
(ただし競技委員会が事由検討の上、特に認めた場合はこの限りではない。)

昭和56年度 倶楽部公式競技 実施要項

	競技名	参加資格	クラス区分	競技方法	使用コース	賞
予選のない競技	新年杯	正・平日会員とむづ	A.B.Cクラス別	18H.S.P. (アンダーハンディキャップ)	北OUT 北IN	(各クラス) 優勝、2位、3位、ベストグロス
	月例杯	正会員	A.B.Cクラス別	18H.S.P. (アンダーハンディキャップ)	別に定めら	(各クラス) 優勝、2位、3位、ベストグロス
	1ボールダブルス杯	正会員	A.B.C合同	1ボール・ダブルス 18H.S.P. (アンダーハンディ) (HDCP制限 2名で48まで)	南OUT 南IN	優勝 5位、ベストグロス
	ラストコール杯	正会員	A.B.Cクラス別	18H.S.P. (アンダーハンディキャップ) (本年度入賞者は入賞資格なし、但しクオリファイ賞を除く)	北OUT 北IN	(各クラス) 優勝、2位、3位、ベストグロス
	本年度入賞者大会	本年11月入賞者のみ (クオリファイ賞を除く)	A.B.C合同	18H.S.P. (アンダーハンディキャップ)	北OUT 北IN	(ネットの部) 優勝 5位 (グロスの部) 優勝 5位
予選のある競技	理事長杯	正会員 (HDCP 18まで)		(予選) 18H.S.P. (アンダーハンディ) 16名選出 (1,2回戦) 18H.M.P. (アンダーハンディ) (準決勝) 18H.M.P. (アンダーハンディ) (決勝) 18H.M.P. (アンダーハンディ)	北OUT 北IN	優勝、準優勝、3位(2名)、メダリスト クオリファイ賞(16名)
	グランドセニア選手権	正会員 (満60歳以上)		(予選) 18H.S.P. (スクラッチ) 16名選出 (決勝) 18H.S.P. (スクラッチ) 予選成績満減	北OUT 北IN	優勝 5位 クオリファイ賞(16名)
	セニア選手権	正会員 (満50歳以上)		同上	南OUT 南IN	同上
	キャプテン杯	正会員	A.B.C合同	(予選) 18H.S.P. グロスの部24位まで決勝選出(1stラウンド) ネットの部24位まで決勝選出(1stラウンド) (決勝) 2日間計36H.S.P. (1st)スクラッチ (2nd)ハンディ *予選成績は適置せず	北OUT 北IN	(1st) 優勝 6位 クオリファイ賞(24名) 6位 (2nd) 優勝 クオリファイ賞(24名)
	倶楽部選手権	正会員 (HDCP 12まで)		(予選) 36H.S.P. (スクラッチ) 1st, 2nd 各16名選出 (1,2回戦) 18H.M.P. 1stはスクラッチ (準決勝) 36H.M.P. 1stはスクラッチ (決勝) 36H.M.P. 2ndはアンダーハンディ	南OUT 南IN	(1st) 優勝、準優勝、3位(2名) メダリスト、クオリファイ賞(16名) (2nd) 優勝、準優勝、3位(2名) クオリファイ賞(16名)

- (18) 入賞者が、競技委員または倶楽部事務局競技担当者に断わりなく表彰式に欠席した場合は、失格とする。
- (19) 競技委員会が競技の実施上、差支えがあると認めた時は、中止、または日時・種目・方法その他の変更をすることができる。この場合には、そのつど倶楽部内に掲示する。
- (20) 当日の状況により競技規則を追加または変更した時は、スタート地点に掲示する。

《成績同位の場合》

- (21) ストローク・プレーで競技者の成績が同位となった場合。
- ① 18ホールズの競技においては年長者上位とする。
(なお同位の場合は、ハンディキャップの上位とする。)
- ② 27ホールズを越える競技（セニア及グランドセニアの決勝、キャプテン杯の決勝、倶楽部選手権の予選）においては、サドンデスの再競技を行ない決定する。
- (22) マッチ・プレーで競技者の成績が同位の場合は、エキストラ・ホールワンとし、日没の場合は翌日に引続き行なう。
(エキストラ・ホールのハンディキャップ・ホールは前ラウンドと同じとする。)

《競技中断の場合》

- (23) 荒天などのため、競技を中断せざるをえなくなった場合の規定。
- ① 予選のない競技は、競技不成立とする。
- ② 予選のある競技の場合。ストローク・プレーでは、全員が9H（または18H）を終了していれば、全員その9H（または18H）のスコアを有効として競技成立とする。成績同位の場合は(21)項に準じる。
- ③ マッチ・プレーの場合は、後日サスペンデット・ゲームにより決定する。（日時は、両選手と競技委員会にて決定する。）

《参加申込み・キャンセル》

- (24) 予選のある競技の参加申込みは、ゴルフ場予約センターにて2ヶ月前から受付け、15日前に締切る。スタート時間および組合せは競技委員会にて決定し参加者に通知する。
予選のない競技の参加申込みは、ゴルフ場予約センターにて、前月の1日より（例：6月の競技は5月1日より）受付け、定員に達し次第、締切る。
- (25) 参加申込み後、参加を取消す場合は、速やかに倶楽部に連絡すること。
競技当日やむをえない理由で参加を取消す場合は、

朝のうちに倶楽部に連絡すること。

連絡なく欠席した場合は、本年度の競技参加を認めないものとする。

- (26) 予選のある競技の参加料は1,500円、予選のない競技の参加料は1,000円とする。

《その他》

- (27) その他、問題点の生じた場合は、競技委員会において審議決定する。

《競技付則(ローカル・ルール)》

- (1) アウト・オブ・バウンズ(OB)は白杭をもって標示する。
- (2) ウォーターハザードは黄杭、並行ウォーターハザードは赤杭をもって標示する。
北1番、北6番、北12番、北16番、南7番の池は並行ウォーターハザードとする。
- (3) アンダーリベアは、白線または背杭をもって標示する。
- (4) スルーザグリーンにある下記のもの「動かさない障害物」とする。
ティーグラウンド脇のベンチ、目土箱、散水栓、水飲み場、ホール標示板、メートル標示杭、コンクリートU字溝、ヒューム管、鉄製の各排水溝、コンクリート舗装道路、防球ネット、樹木の支柱および支線。（樹木の添木、保護ネットおよび樹木に付けたメートル標示板は、樹木の一部とみなす。
- (5) スルーザグリーンにおいて、球が落下の勢いで地面に喰い込んだ時は、罰無しに拾い上げて球を拭い、前位置にできるだけ近く、ホールに近づかないところで1クラブレングス以内にドロップすることができる。
- (6) 使用していないグリーンにボールが止まった時、またはスタンスが使用していないグリーンに触れる時は、ホールに近よらないよう、その最も近い外側1クラブレングス以内にドロップすること。
- (7) ストローク・プレーにおいては、ラウンド中、ホールアウトを終えたグリーン上、およびそのグリーンを目標として練習することを禁止する。
(違反者は失格とする。)
- (8) ショートホールにおいて後続組がティーグラウンドに到着している時は、グリーン上のボールをマークして取除き、後続組に打たせること。
- (9) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。なお2ホール間隔があいた場合、その組全員に2罰打を加えるものとする。
(審議決定は競技委員会が行なう。)
- (10) ボールを長く探す場合は、後続組をパスさせ、かつ探す時間は5分以内を厳守のこと。
- (11) その他のルールはJ.G.A競技規則に基くものとする。

コース改造・整備 状況のご報告

本年7月までの状況につきましては、高麗・ベント、両グリーンの改造、ティーグラウンドの拡張、整備その他、前回の会報にて詳しくご報告申上げましたが、その後も、鋭意、改造・整備作業に取り組んでおります。

コース管理部も、9ホールごとの分担責任体制が確立し、お互いに切磋琢磨しながら、コースのすみずみにまで目を配れるキメ細かい管理体制がととのいました。

また用地管理部を独立させ、造園、造池、その他コースの総合的な美観向上をめざして努力いたしております。56年梅雨明けまでには、コース内に修理地標示の白線をいっさい引かずにすむような完全な管理をいたしますので、今後も、会員の皆様にはいっそうのご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

55年8月～10月に完了した主なもの

- (1) 黄金4番ショートホールの改造については、9月に工事完了しました。56年4月より新ホールをご使用いただく予定です。(表紙写真参照)

(フロント) (バック)

《新メータリッジ》 高麗 = 115 m 131 m
ベント = 130 m 146 m

- (2) ティーグラウンドの拡張——
北8、北13 (バック)、南7、南17
- (3) ティーグラウンドの芝張りかえ——北3、北5
南7、南8 (いずれもバック)
- (4) 北1番ホール、ティーグラウンド右前の造池。
- (5) 練習グリーン (北ベント、南ベント) の改造。
- (6) 南17番グリーン奥の排水整備。
- (7) 林・ラフの伐採・整備

(南13番右サイドのラフについては十分整備されましたので、ノーペナルティーとしました)。

- (8) グリーンまでの距離標示板 (100m、150m) を各所の樹木にとりつけましたので、わかりやすくなりました。(数字表記)



クラブハウス裏の造園

- (9) 新しくボール洗い機を3ホールに1基、設置しました。
- (10) クラブハウス裏側階段わきに池をつくり、造園を行ないました。(写真参照)

55年11月現在、進行中の主なもの

- (1) 各ティーグラウンドの整備
(昇り降り階段の設置、周囲の生垣の整備など)
- (2) 各所への藤棚の設置。
- (3) 各バンカーおよび周辺の整備
- (4) 歩径路の整備。
できるだけ短縮し、歩行マットもつけかえ、雨の日でも歩きやすい歩径路といたします。
- (5) 北14番ホールの南斜面に、さつきの植え込みで「KCC」の文字を作っています。



会員の皆様に全ホールのメタル標示板 (石板) をご寄贈いただき、現在、各ティーグラウンドにつけさせていただいております。ご寄贈いただいた方には厚く御礼を申し上げます。

(6) コース全般の給水網の整備。

これまで水不足のため、とくに芝の管理が十分ではありませんでしたが、11月より、コース全般の給水管のつけかえなど給水網の整備 にとりかかりました。56年梅雨あけには全工事完了の予定です。

(受水槽はすでに300tを増設し、計500tとなっています。)



黄金1番ティーグラウンド

55年12月以降 予定している主なもの

(1) 排水網の再調整

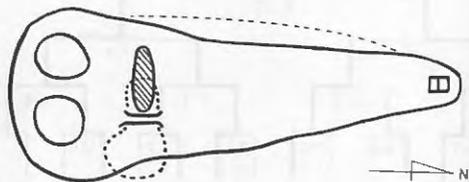
南18番中間点、南17番左サイドバンカー地点、ほか。

(2) 北16番の改造工事

右サイドを広げ、池を左に移して、花道をつくるとともに湿地をなくします。

北16番(ミドル)改造予定図

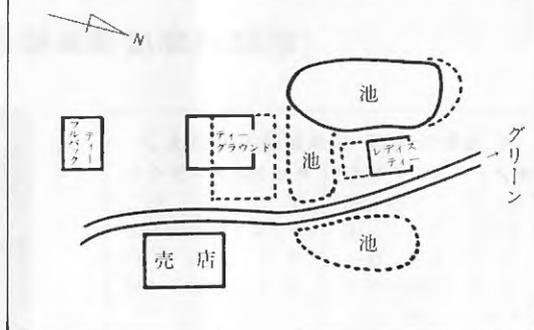
(実線は現在図、点線は予定図)



右サイドを広くし、また、池を左に移設しますのでグリーンへの花道ができます。また、池の移設・拡張により、フェアウェイの湿地帯がなくなります。

南7番(ショート)池の拡張予定図

実線は現在図・点線は予定図



- (3) 南7番・池を拡張、整備し、鹿沼CCの名物ホールを再現いたします。(図参照)
- (4) コース内の松の枝造り。
- (5) 芝の保護のため、コース内の日蔭をできるだけ少なくするよう林の伐採整備を行ないます。
- (6) 次のホールへの歩径路指示板のつけかえ。
- (7) 駐車場の一部拡張工事。

食堂に焼肉コーナーを新設



クラブハウス2階の旧会議室(3号室)を改装して、焼肉コーナーを新設いたしました。

味は本場仕込みの本格派。4人様テーブルを11卓おきますので、コンペのパーティーにもご利用いただけます。どうぞご期待ください。

(12月中旬オープン予定)

山田保太郎氏が連覇

《昭和55年度倶楽部選手権》セコンドも小沢氏が2年連続

《昭和55年度 倶楽部選手権競技》

●ファーストフライト ●セコンドフライト

優勝	山田保太郎	優勝	小沢 章二
準優勝	橋田 透	準優勝	藤田新一郎
3位	渡辺 雄一	3位	高木 利
3位	富岡 秀人	3位	鈴木 昇
メダリスト	大森 洋一		

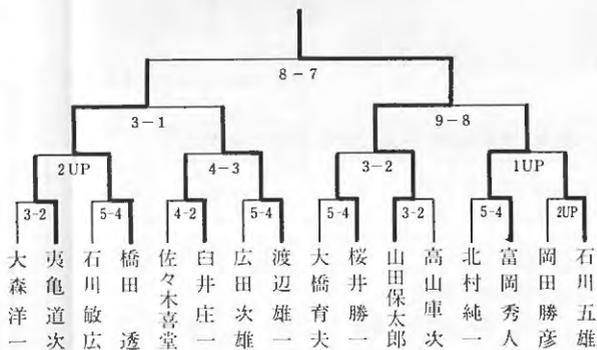


矢野キャプテンよりカップを受ける山田保太郎氏(左)と小沢章二氏(右)

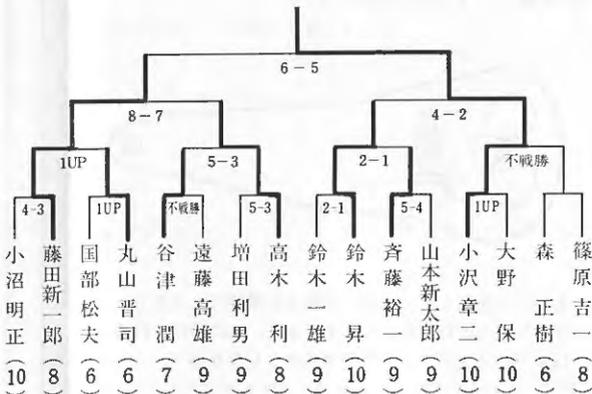
倶楽部選手権(予選)成績表

順位	氏名	OUT	IN	OUT	IN	TOTAL
1位	大森 洋一	37	37	36	39	149
	大橋 育夫	37	39	39	39	154
	佐々木喜堂	36	41	38	40	155
	北村 純一	38	39	39	39	155
	石川 敏広	40	39	39	38	156
	山田保太郎	41	37	39	40	157
	広田 次雄	38	38	43	39	158
	岡田 勝彦	38	39	41	41	159
	夷亀 道次	42	37	41	40	160
	桜井 勝一	38	39	41	43	161
	白井 庄一	38	44	40	39	161
	富岡 秀人	38	42	40	42	162
	橋田 透	44	41	41	37	163
	高山 庫次	43	41	38	43	165
	渡辺 雄一	44	40	40	41	165
16位	石川 五雄	43	43	39	40	165
	小沼 明正	42	38	40	46	166
	鈴木 一雄	41	40	44	41	166
	谷津 潤	42	41	42	41	166
	小沢 章二	43	41	45	37	166
	国部 松夫	41	44	38	43	166
	斉藤 裕一	44	41	45	36	166
	浜野 修	41	46	37	42	166
	森 正樹	40	42	41	45	168
	藤田新一郎	41	42	40	45	168
	鈴木 昇	41	43	40	44	168
	遠藤 高雄	45	41	42	40	168
	大野 保	40	39	47	43	169
	石川 宣夫	42	41	41	45	169
	丸山 晋司	42	43	44	40	169
	山本新太郎	45	41	40	43	169
	高木 利	44	43	42	40	169

●ファーストフライト



●セコンドフライト



競技記録

55年6月度 月例杯 (北コース)

《Aクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	松原 貞徳	41	42	83	16	67
2位	青木 系次	43	39	82	14	68
3位	松本 長次	37	41	78	10	68
B.G	夷亀 道次					74

《Bクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	富井 大	42	36	78	17	61
2位	矢野 勝	41	39	80	18	62
3位	千葉喜久次	40	41	81	17	64
B.G	富井 大	42	36	78		

《Cクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝						
2位	唐沢 徳志	43	45	88	25	63
3位	佐藤紀三夫	42	48	90	26	64
B.G						

55年6月度 社長杯 (南コース)

優勝	中村 孝子	41	45	86	21	65
2位	寺方 豊治	40	41	81	15	66
3位	田中 昭二	42	45	87	20	67
B.G	佐々木喜堂					74

55年7月 福島杯

(1ホールダブルス・南コース)

優勝	(鈴木 昇)	39	44	83	20	63
2位	(鈴木 初江)					
2位	(菅原 本夫)	42	44	86	19.5	66.5
	(関根 正)					
3位	(桜井 勝一)	38	36	74	4	70
	(北村 純一)					
4位	(中村 正吉)	41	42	83	13	70
	(斉藤 裕一)					
5位	(中村 孝子)	44	43	87	16.5	70.5
	(北田 潤)					
B.G	(桜井 勝一)	38	36	74		
	(北村 純一)					

55年7月度 市長杯 (南コース)

《Aクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	川沼 武二	40	42	82	14	68
2位	国井 勝	37	38	75	7	68
3位	白井 庄一	38	39	77	8	69
B.G	国井 勝	37	38	75		

《Bクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	小早川房平	39	46	85	20	65
2位	小野 勝実	43	44	87	19	68
3位	宮坂 光恭	44	44	88	19	69
B.G	小早川房平	39	46	85		

《Cクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	飯沼 良郎	44	45	89	29	60
2位	上坂 千春	44	45	89	22	67
3位	国井 勇	44	51	95	28	67
B.G	上坂 千春	44	45	89		

55年8月度 社長杯 (南コース)

優勝	玉井 龍二	40	41	81	14	67
2位	小太刀一生	43	42	85	17	68
3位	松村 博	44	44	88	20	68
B.G	渡辺 文夫	39	39	78		

昭和55年度 キャプテン杯

(36H. S. P. スクラッチ、北)

《Aクラス》		優勝	佐々木喜堂	147
2位	北村 純一	152		
3位	広田 次雄	153		
4位	国井 勝	155		
5位	夷亀 道次	156		
6位	宮下 泰男	156		
《Bクラス》		優勝	柳 道夫	172
2位	竹本 昭和	173		
3位	野島十三二	174		
4位	萩原 善雄	177		
5位	斉藤 善夫	178		
6位	山口 介三	178		
《Cクラス》		優勝	田代 将章	178
2位	本橋 昭治	178		
3位	池田 節彦	179		
4位	小山清次郎	181		
5位	今井 秀雄	181		
6位	広渡 光雄	182		

55年8月 栃木県知事杯

優勝	岩元 哲郎	46	39	85	21	64
2位	鈴木 敏昭	44	44	88	24	64
3位	根本 高文	44	49	93	29	64
B.G	桜井 勝一	39	38	77		

55年9月度 月例杯 (南コース)

《Aクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	柏崎 松雄	39	40	79	12	67
2位	駒崎 喜良	38	40	78	10	68
3位	斉藤 実	41	43	84	16	68
B.G	佐々木喜堂					73

《Bクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	金森 峰志	41	47	88	20	68
2位	上坂 千春	43	47	90	19	71
3位	松下 春男	43	47	90	19	71
B.G	金森 峰志					88

《Cクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	鷹野 仲孜	48	41	89	24	65
2位	塩谷 文章	47	47	94	26	68
3位	高島 一雄	43	47	90	22	68
B.G	鷹野 仲孜					89

55年10月度 月例杯 (北コース)

《Aクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	青木 恵	37	44	81	16	65
2位	白井 庄一	35	41	76	7	69
3位	渡辺 栄市	44	42	86	16	70
B.G	白井 庄一					76

《Bクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	高橋 信一	48	38	86	20	66
2位	菊地 昌	48	39	87	21	66
3位	寺川 重雄	44	43	87	20	67
B.G	中村 重剛	42	43	85		

《Cクラス》		OUT	IN	TOTAL	HDOP	NET
優勝	菅谷 里春	43	50	93	30	63
2位	河村 三郎	47	44	91	25	66
3位	代田 照彦	51	50	101	30	71
B.G	河村 三郎					91

委員会議事録

◎ 競技委員会

1. 日時 昭和55年9月3日(木) 午後3時15分より
2. 議場 鹿沼 CC コンペティション・ルーム
3. 出席者 桜井委員長、佐々木副委員長、阿部委員、稲垣委員、大橋委員、北田委員、北村委員、坂本委員、田上委員、富岡委員。
4. 議事
 - (1) 昭和55年度 倶楽部選手権競技 実施要項決定。
 - (2) 競技委員当番の決定 (昭和55年内)
 - (3) 競技委員の制帽、制服の作製について。
 - (4) 倶楽部競技表彰式場の再検討について。

◎ 競技委員会

1. 日時 昭和55年10月17日(金) 午後3時より
2. 議場 鹿沼 CC 会議室
3. 出席者 桜井委員長、佐々木副委員長、阿部委員、飯村委員、石川委員、稲垣委員、北田委員、北村委員、田上委員、富岡委員、谷津委員。
4. 議事
 - (1) 昭和56年度倶楽部競技日程および実施要項、規則等決定。

◎ ハンディキャップ委員会

1. 日時 昭和55年10月19日(日) 午後4時より
2. 議場 鹿沼 CC 会議室
3. 出席者 大柿副委員長、青木委員、夷尾委員、荻村委員、永吉委員、浜野委員、水巻委員、森委員、守重委員。
4. 議事
 - (1) JGA ハンディキャップの取扱について
昭和56年1月より、倶楽部競技においてはJGA

ハンディキャップの適用をやめ、当倶楽部ハンディキャップのみ有効とする。

ただし JGA ハンディキャップ取得希望者については、引続きキャディマスター室にて受け付ける。

- (2) ハンディキャップ査定基準について。
今回の委員会にて現行の査定基準を再検討する。

◎ グリーン委員会

1. 日時 昭和55年10月26日(日) 午後4時より
2. 議場 鹿沼 CC 会議室
3. 出席者 増田副委員長、宇賀神委員、斉藤委員、柴委員、田畑委員、中野委員、山荷委員。
4. 議事
 - (1) グリーン改造報告。
 - (2) 黄金4番ホール改造報告。
 - (3) ティーグラウンド拡張、改造、等報告。
 - (4) コース管理部および用地管理部の組織刷新に関する報告。
 - (5) 昭和56年度コース整備関係予定の報告。

◎ プロ・キャディ委員会

1. 日時 昭和55年11月2日(日) 午後4時より
2. 議場 鹿沼 CC 会議室
3. 出席者 加瀬委員長、五十嵐副委員長、秋山委員、大栗委員、志水委員、白土委員、鈴木委員、中村委員、森木委員。
4. 議事
 - (1) キャディ組合解散の報告。
 - (2) キャディ教育の現状報告。
 - (3) キャディの技術・サービスの向上について。



鹿沼カントリー倶楽部